



# 令和8年度 学校要覧



【学校教育目標】誠実 健康 努力 【校訓】不撓不屈

## 校歌

作詞 のぐち しげお  
作曲 渡辺 浦人

みちのくの  
しやくなげ映える 五葉山  
片岸川に あゆはねて  
星座の石は 伝城の  
唐丹の海の 波静か  
清らにも すこやかに  
われらわれら 唐丹中学校

みちのくの  
五葉おろしも ものかわと  
寒暖流に さおさして  
苦難をここに 幾千年  
唐丹の海の 波静か  
はげしくも たくましく  
われらわれら 唐丹中学校

みちのくの  
不撓不屈の 伝統は  
五葉の山に いだかれて  
愛と平和の 火をかかげ  
唐丹の海の 波静か  
きびしくも あたたかに  
われらわれら 唐丹中学校

## 釜石市立唐丹中学校

〒026-0121 岩手県釜石市唐丹町字小白浜 314 番  
TEL 0193-55-2106 FAX 0193-55-2667  
E-mail touni-jh@edu-kamaishi.jp





## 【校章の由来】

まわりを囲む三羽のかもめは、互いにつながりあっており、本校の南西にそびえる五葉山を象徴しています。かつて、唐丹湾を周航していた『白鷗丸』によって、世界の五つの大洋に雄飛しようという希望を表しています。かもめの中の五つの波が五大洋で、その昔、唐と交易があったという歴史的な誇りも含まれています。五葉山と唐丹湾を父母とし、進取と不撓不屈の精神に燃える毅然とした生徒の門出を願う象徴が、唐丹中学校の校章です。

## 【沿革】

- 昭和 22. 4 新学制により、新制中学校「唐丹村立唐丹中学校」を創立
24. 4 学校林「愛友愛校林」造成（三井農林所有）、杉 600 本植樹
30. 4 釜石市と合併により、「釜石市立唐丹中学校」と改称
36. 3 新校舎落成、校歌制定、4 月学校林に杉 3000 本を植樹
38. 10 学校公開研究会開催（市教委指定、道徳教育）
40. 7 技術室落成（市費及び愛友愛校基金を財源）
42. 4 校門設置、校旗更新
43. 5 十勝沖地震による校舎裏土砂崩れ、翌年修復工事完了
45. 1 学校公開研究会開催（主体的学習、県へき地教育研究大会）
51. 10 学校公開研究会開催（市教委指定、学習指導、全教科）
52. 5 集中豪雨のため校門埋没
53. 6 宮城県沖地震により、講堂・校舎に被害、講堂使用不能
54. 1 講堂修復工事完了
55. 9 学校林の手入れ（全校生徒体験学習）
- 10 「校庭整備及び屋内体育館等促進新築期成同盟会」結成
57. 2 唐丹小学校校舎解体作業終了
58. 1 校庭拡張工事開始
59. 9 校庭・花壇整備
61. 9 学校公開研究会開催（市教委指定、道徳・特別活動）
63. 2 屋内体育館新築完成
- 平成元 11 市民駅伝大会男子 A チームが高校・一般の部を含め初優勝
2. 3 校訓「不撓不屈」制定
- 6 地区中総体野球初優勝（県大会 3 位）
3. 1 技術室全面改修
- 9 学校公開研究会開催（H2, 3 市教委指定、学習指導）
4. 9 県新聞研究大会公開授業（会場：唐丹小）
- 11 県新人バドミントン男子団体初優勝
5. 11 学校大規模改造工事開始（6. 10 工事終了）
- 県新人バドミントン男子団体優勝
6. 7 県中総体バドミントン男子団体初優勝
8. 1 校庭環境整備工事開始 4 月完了
- 2 「釜石市唐丹中学校創立 50 周年記念事業協賛会」結成
9. 4 国旗掲揚塔及び校訓碑除幕式
- 10 創立 50 周年式典・祝賀会挙行、「賛歌」制定：山本直純作曲
- 11 小中連携公開研究会開催（H8, 9 市教委指定）
11. 4 学校教育目標改正
- 10 「豊かな心を育む教育推進事業」実践協力校（県委託事業）
14. 6 山本直純氏（「賛歌」作曲者）追悼集会
15. 5 三陸南地震発生、校舎各所破損
- 10 「唐丹の日」制定地域安全大会
16. 11 県新聞研究大会公開授業（会場：唐丹小）
17. 9 キャリアスタートウィーク事業実施（文科省指定）
18. 8 卓球女子個人 全国大会出場（香川県）
19. 5 体育祭団体優勝旗 8 本寄贈（同窓会・第 8 回卒業生有志）
- 8 県中総体卓球女子団体初優勝
20. 4 上荒川地区山林火災発生、12 日後鎮火
- 6 岩手・宮城内陸地震により校舎各所破損
- 7 三陸沖地震により校舎 3 階天井裏被害、全階天井修復工事
- 8 学校林分収造林契約満了に伴い、日本製紙に借地返還
21. 3 本郷桜峠全線開通に伴う桜植樹に生徒協力
- 学校林貸与契約終了に伴い日本製紙へ返還
- 8 国道清掃活動に国交省東北地方整備局より感謝状受賞
23. 3 東日本大震災 大地震・大津波発生、唐丹地区の被害甚大
- 地震により校舎各所破損、校舎使用不可
- 4 体育館仮教室で授業開始
- 10 唐丹小中仮設校舎工事開始 12 月末完成
24. 1 仮設校舎入居
- 4 給食新規開始（唐丹地区学校給食調理場）
25. 11 授業実践交流会（H24, 25 市教委指定）
- 旧唐丹中学校校舎解体工事（～3 月）
26. 8 郷土芸能大石虎舞伝承活動開始
27. 4 新校舎建設起工式（大石虎舞披露）
29. 2 新校舎・体育館完成 引っ越し
- 4 新校舎完成記念式典
30. 2 新校舎建設工事完了 引き渡し
- 8 釜石鶴住居復興スタジアムオープニングイベント参加
- 9 学校公開研究会（市教委指定 道徳）
- 12 「かまいしの第九」全校合唱を披露
- 令和 1. 8 国道清掃活動『国土交通大臣表彰』
- 9 RWC（ラグビーワールドカップ）釜石全校で観戦
- 10 台風 19 号により体育館被災のため臨時休校
- 12 唐丹希望基金により『希望のピアノ』寄贈
2. 3 新型コロナウイルス感染症予防対策のため臨時休校
- 11 ユネスコ活動奨励賞受賞（長年の国道清掃・美化活動）
3. 12 MBS 放送「サントリー 1 万人の第九」に出演
- 法務省及び全国人権擁護委員連合会より感謝状授受
4. 11 釜石市交通安全対策協議会より表彰状授受
5. 10 唐丹希望基金支援者感謝の会開催
- 11 日本 P T A 全国協議会より表彰状授受
6. 8 台風 5 号上陸により避難所開設
- 11 学校公開授業研究会開催
7. 7 カムチャツカ半島地震津波により避難所開設
- 9 わたしの主張釜石地区大会最優秀賞 齊藤瑛飛斗
- 11 青森県沖地震津波により市内一斉休校、途中引き渡し

# 令和8年度 釜石市立唐丹中学校 学校経営のグランドデザイン

学校教育目標：「誠実」「健康」「努力」 ～ 校訓「不撓不屈」～

## ＜めざす生徒像＞ 明るく活力のある生徒

- ・ 礼儀を大切にできる生徒（徳）
- ・ 体を鍛える生徒（体）
- ・ 目標をもちやりぬく生徒（知）

## ＜めざす学校像＞

- 生徒も教師も力を十分に発揮できる学校
- ・ 信頼の絆で結ばれ明るく爽やかな学校
  - ・ 体力の向上に努め活力に満ちた学校
  - ・ 自分の頑張ることが明確で支え合う学校

## ＜めざす教師像＞

- 安心・希望・目標を与える教師
- ・ 優しさとしげさのある教師
  - ・ 寄り添い共に汗を流す教師
  - ・ 自ら学び生徒の力を伸ばす教師

## ＜経営目標＞

**一人一人がもっと輝く  
魅力あふれる唐丹中学校**

## 唐丹中学校五つの誓い

- 「口」は人を励ます言葉や感謝の言葉を言うために使おう
- 「耳」は人の言葉を最後まで聞いてあげるために使おう
- 「目」は人のよいところを見るために使おう
- 「手足」は人を助けるために使おう
- 「心」は人の痛みがわかるために使おう

## ＜経営方針＞

「創意」「協働」による活力ある学校経営

- 1 学校・家庭・地域が一体となった学校づくり
- 2 郷土を愛し、復興・発展を支える人材の育成
- 3 児・小・中の連携を深め、地域全体で行う教育環境の整備

## ＜経営の重点＞

- 1 夢に向かってやり抜く力を育てる（いきる）
  - (1) 自他を尊重し、支え合い高め合う学級づくり
  - (2) 確かな学力を保障するための授業づくり
  - (3) よりよく生きるための道徳教育の充実
  - (4) 組織的で計画的な心のサポートの充実
  - (5) 温かさとしげさの調和のとれた生徒指導
  - (6) SDGsの視点を生かした教育の推進
  - (7) 健康の保持・増進及び体力・運動能力の向上
- 2 地域とのつながりを深める（かかわる）
  - (1) 学校行事や生徒会活動などを通じた地域に貢献する活動の推進
  - (2) 震災を語り継ぐ活動の取組
  - (3) 郷土芸能（大石虎舞）の伝承活動
  - (4) 体験活動の充実（地域の産業、福祉体験）
- 3 生き抜くための技能を向上させる（そなえる）
  - (1) 非常時の安全体制の整備と危機管理
  - (2) 危機回避と生き抜くための技能、防災意識の高揚
- 4 小中連携による9年間を見通した教育の推進
  - (1) 学習習慣と一人一人に合った学習方法の確立
  - (2) 基礎的な知識と技能の定着を図る取組

## ＜重点取組＞

- 1 「主体的に学びに向かう生徒」の育成
  - (1) 『教える』から『学ぶ』へ生徒が主役となる授業改善  
ア「いわての授業づくり3つの視点」を全教科で毎時間  
イ「わかった」、「できた」を実感する授業  
ウ「個別最適な学び」と「協働的な学び」の両立  
T-u pタイムと問題演習
  - (2) 諸調査等の結果をふまえた学力向上の手だてとICT活用
  - (3) 小中連携した研究会の充実（生徒理解、学力向上）
  - (4) 情報リテラシーとモラルを兼ね備えた情報教育
- 2 「夢や目標に向かって努力し続ける生徒」の育成
  - (1) 自己を正しく見つけ、高い目標を設定し、共に高め合える学級づくり（生徒の声をしっかりと聴く）  
ア 共感的な人間関係の構築  
イ 協働した活動ができる学級風土  
ウ 言語活動（話し合い、発表、傾聴）の充実
  - (2) SDGsの理解と実践力の育成
  - (3) 体験活動やボランティア活動の充実
- 3 「郷土を愛し復興や発展の担い手となる生徒」の育成
  - (1) いのちの教育を核とした防災教育の充実
  - (2) 地域の産業や人材を活用した生き方教育
  - (3) 郷土への誇りと郷土愛を育む大石虎舞伝承活動
  - (4) 災害等非常時への備えと日常からの意識づくり
- 4 小中連携の強化と地域とともにある学校づくり
  - (1) 小中連携の強化  
（情報共有、生徒指導、学力向上、諸行事、PTA）
  - (2) 学校運営協議会を核とした地域との絆づくり  
（防災学習、職業・福祉体験、大石虎舞、地域行事）
  - (3) 非常時への備えと日常からの防災意識づくり

## ＜一人一人がもっと輝くために育成したい資質・能力＞ 「自信と誇り」

自己肯定感・自己有用感・自己信頼感 心の耐性 より高みを目指してチャレンジする力

### ＜生徒の特長やさらに伸ばしたいところ＞

- 素直でまじめな生徒が多く規範意識が高い
- 学年や男女を超えて一緒に活動できる
- 与えられた仕事は最後まで責任をもって行う
- 行事等全員で協力して取り組むことができる
- 自己肯定感が比較的高い
- 地域行事やボランティア活動に積極的に取り組む

### ＜今後磨きをかけたいところ・課題と思われること＞

- 行動が受け身的で自分で考えて行動することが苦手
- 固定化した人間関係とトラブルの継続
- 自己を客観的に見つめることが苦手（自分本位）
- 目標達成のために厳しく努力することが苦手
- 目標達成のために厳しく努力することが苦手

【職員】

職名	氏名	学年	校務分掌	教科	部活動
校長	野田 満哉		学校経営		
副校長	西條 淳		総務	理科	
教諭	阿部 徹	1学年主任	教務主任	理科	卓球
教諭	新沼 拓	1学年担任	研究主任 情報教育	社会技術	羽球
教諭	佐守 央美	2学年主任・担任	生徒指導主事 生徒会(後)	保体家庭	卓球
講師		2学年副担任	環境ボランティア 視聴覚教育	英語	羽球
教諭	瀧本 康紀	3学年主任	進路指導主事 特支コーディネーター	国語	卓球
教諭	小松 萌	3学年担任	生徒会(前) 道徳推進	数学	羽球
養護教諭	亘理美沙紀	全学年副担任	保健主事 保健室経営		
主事	奥村 由佳	※小学校兼務	事務財務		
非常勤講師	三宅 亮子		教科指導	美術	
非常勤講師	白澤 直子		教科指導	音楽	
用務員	小笠原敏之		管理営繕		
学校教育支援員			生徒支援		
スクールカウンセラー	後藤 沙苗		心のサポート		
ALT	飛内 サムエル		英語指導		
産前・育児休暇：菅野晴香 亘理美沙紀			部活動指導員：留畑丈治		

【日課表】

生徒登校	8:15
職員朝会	8:15～8:25
読書	8:15～8:25
短学活	8:25～8:35
1校時	8:40～9:30
2校時	9:40～10:30
3校時	10:40～11:30
4校時	11:40～12:30
給食	12:30～12:55
休憩	12:55～13:25
清掃	13:25～13:40
5校時	13:45～14:35
(短学活)	(14:40～14:55)
6校時	14:45～15:35
短学活	15:40～15:55
部活動	15:55
生徒下校	16:45

【生徒数・学級数】

学年	1年	2年	3年	計
学級数	1	1	1	3
在籍数	男	1	3	7
	女	5	5	4
	計	6	8	11

【主な年間行事】

4月 新任式 始業式 入学式 修学旅行 授業参観 PTA総会 避難訓練	10月 県新人戦 小中文化祭
5月 小中合同運動会 国道清掃	11月 連合音楽会 避難訓練 期末テスト 県新人戦
6月 地区中総体 期末テスト	12月 期末未面談 終業式
7月 県中総体 期末面談 終業式 地区駅伝	1月 始業式 実力テスト 新入生説明会
8月 始業式 実力テスト	2月 三励会 期末テスト 避難訓練
9月 宿泊研修 職場体験 地区新人戦 中間テスト	3月 公立高校入試 実力テスト 修了式 卒業式 離任式

【小・中PTA役員】

会長	清藤 剛(小)	顧問	村上 優子(小校長)
副会長	佐々木良衛(中)		野田 満哉(中校長)
		佐々木宏美(小)	事務局
母親委員	中島 頼子(中)		三浦 栄一(小副校長) 西條 淳(中副校長)

【学校医】

内科	平野 春人	歯科	八重樫 祐成
眼科	堀 美知子	薬剤師	石田 昌玄
耳鼻科	堀 晃		

